

## 新年のご挨拶

鳥取方式®の芝生化全国サポートネットワーク  
会長 水野 由久

新年あけましておめでとうございます。

昨年末には衆議院選挙があり、国民は政権与党である民主党に NO を突き付け、自由民主党が294議席を獲得し、大勝しました。しかしながら、自由民主党に大きな夢と期待を託しての結果でもないような気がします。景気低迷の元凶であるデフレからの脱却、尖閣諸島、竹島問題をはじめとする外交問題、原発問題、TPP 等山積されている問題に対して責任をもって決断し、ひとつひとつ地道に解決していくことによるのみ政治は国民からの信頼を得ることが出来るのではないのでしょうか。3年前の衆議院選挙の民主党の大勝、今回の自由民主党の大勝は日本国民がその時の風潮やマスコミの報道によって大きく流れやすい国民気質を持っている事を顕著に表していると思います。国民一人一人が行動の判断基準、善悪の判断基準のような基軸をしっかり持たなければ、安定した家庭、地域社会そして国家は生まれませんと思います。

さて、色々なところで「子どもは国家の宝である」という言葉をよく耳にします。しかし、我々大人は本当に子どもたちを宝として大切にしているのでしょうか。せっかく命を授かった子どもが、親によって心や体を傷つけられたり、時には命を奪われたりします。学校でいじめを受け、誰からも手を差し伸べられず、逃げ場を失い自ら命を落とす子どもたちがいます。子どもたちに安全で安心な生活の場を提供し、心と身体の健全な成人に育てることは大人である我々の責任ではないのでしょうか。国家の責任、行政の責任というのは簡単ですが、やっぱり大人である自分自身の責任であると思います。

私は4年前に縁があり「鳥取方式®」の芝生化と関わることになりました。そして、NPO 法人グリーンスポーツ鳥取、ニール・スミス代表、また彼らを取り巻く行政や団体の「仲間」と出会いました。公園や校庭を芝生化すると子どもたちは満面の笑顔で走り回ります。そしてこのことは子どもたちの心と身体の健全な育成に大きく寄与するのです。私は自分自身がこの「仲間」と一緒に国家の宝である子ども達を大切にしている活動に参画させてもらっていることに感謝し、誇りに思っています。

鳥取方式の芝生化全国サポートネットワークは2010年に発足して昨年9月で第3期を迎えることができました。これも会員の皆様ならびに関係者のご協力のおかげであります。毎年開催しているイベントや総会などに全国各地から志を同じくする芝生人(しばふじん)が集まり、芝生について熱く議論し、夢を語る姿を見させていただき、私はいつもエネルギーをもらっています。本年も全国各地で「鳥取方式®」の芝生化を推進している方々のお役に立てるように頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



〔芝生人交流会であいさつ〕



〔芝生化アカデミーに参加の黒木氏(元千葉ロッテマリーンズ)とともに〕

## 芝生化レポート

### ひかい幼稚園(鳥取市)

報告: 学校法人ひかい幼稚園 園長 久野 芳枝



平成24年6月4日、快晴の暑い日差しの中、園舎の改築に合わせ、年長児や保護者、職員、県や市の方々、総勢40名が協力して、芝生の植え付けを行いました。指導して下さったニール・スミスさんより、「掘ってある穴に苗を置いてよく踏んでください。芝を植えた後はよく遊んでくださいね。」との約束を聞き、前庭中庭全面に植え付けました。



〔芝の植付け〕

夏は水撒きと称してスプリンクラーでの水遊び、一挙両得で子どもたちも芝も大喜びでした。そして、日々、「早く緑のジュウタンになれ！」と祈りながら過ごしました。

3ヶ月経った9月下旬、芝と芝が手をつないでいるのを発見、みるみる緑に、ガラス張りの園舎から眺める園庭は子どもたちにとって大変魅力的でした。裸足で遊ぶ子、寝転がる子、虫を捕まえる子など、今まで以上に外遊びを楽しむ姿がありました。芝を植えて良かったなと思います。これからも、芝の上を走り回り、外遊び大好きな子どもたちが増えることを願いながら・・・



# 鳥取方式®の芝生 維持管理カレンダー

ティフトンの芝生(冬シバをオーバーシーディングした場合)

	1 月		2 月		3 月		4 月	
	芝刈り	施肥*	芝刈り	施肥*	芝刈り	施肥*	芝刈り	施肥*
第1週								
第2週	(1回:4cm)	なし	(1回:4cm)	なし	1回(4cm)	1 回	3回(4cm)	1 回
第3週	(必要ならば)		(必要ならば)					20 kg
第4週								

※ 施肥は 1,000 m<sup>2</sup>あたりの標準散布量(14-14-14%化成肥料)

## 【管理のポイント】

### 1月・2月

#### (冬シバ生育停滞期)

冬シバの生育は、低温のために抑制される時期であるので基本的に芝刈り・施肥は不要です。ただし、温暖な地域や好条件の部分だけが伸長(6cm以上)する場合もあるので、必要に応じて芝刈り(4cm)して下さい。

施肥もこの時期には必要ありません。太平洋側・瀬戸内地域で、2週間以上降雨がなく土壌が乾燥する場合には散水(2mm程度: m<sup>2</sup>あたり2リットル)して下さい。

### 3月(冬シバ生育再開期)

日中の最高気温が15℃を超える日が多くなる頃になると、冬シバは急速に生長するようになるので、芝刈り(4cm)・施肥を再開して下さい。また散水は、10日以上も晴天が続くような場合に軽く散水(2mm程度)してください。

### 4月(冬シバ生育旺盛期)

日中の最高気温が15℃を超える時期になると冬シバの生育は急激に活発になるので、4月後半には週1回の芝刈りを行ってください。降雨や朝露で湿っている場合でも、回収せずに刈り落しでもよいから刈り遅れしないように芝刈りを行い、地際まで太陽光が届くようにしてください。冬シバを刈らずに長いままに放置しておくと、地表で待機している夏シバ(ティフトン)の萌芽が抑制され、冬シバから夏シバへの移行(トランジション)が出来なくなり、冬シバの生長終期(6月)にティフトンが消滅している場合があります。

4月上旬の冬シバの密度が高く、生育も旺盛でティフトンを圧倒する恐れがある場合には、4月から週1回の芝刈りを励行し、それでも冬シバの生長が活発な場合は低刈り(2.5cm程度)、あるいは週2回の芝刈りを行うなど冬シバを抑制するような管理をしてください。

散水は、1週間雨が降らない場合に軽く散水(2mm程度)してください。



## (報告)

- 鳥取方式の芝生化全国サポートネットワーク
- 鳥取県
- (社)鳥取青年会議所

## 「第2回鳥取方式芝生化アカデミー」 & 「新感覚!!」芝”野球」

# No Grass No Future!

一緒に芝生化に取り組む仲間である  
会員を募集しています!!

## 会員募集

- グリーンスポーツ鳥取が会員の疑問に直接回答!
- 会員間で事例を共有!
- 掲示版で全国の会員間の情報交換・交流!

\* お申し込みは下記URLへ

平成24年9月16日、今年全面芝生化を施工した鳥取市立河原第一小学校を主会場として「第2回鳥取方式芝生化アカデミー」を開催しました。県内外から芝生に関心を持つ約50名の参加者があり、現地視察や芝生化取組事例の紹介を通じて、鳥取方式の概念や維持管理の手法等について生の声を伝えるとともに、芝生の素晴らしさを直接肌で感じてもらいました。

なお、午後からの新感覚! 芝野球!(鳥取青年会議所主催)では、小学生約120名が元プロ野球選手・黒木知宏氏の指導の元、初めて芝生の校庭で野球教室を行い、「スライディングしても痛くない」「気持ちいい」と楽しそうにプレーする子どもたちの姿に、アカデミーの参加者・スタッフとともに、「芝生の上で野球ができない」という大人の固定観念を打ち破っていくことの必要性を感じました。



〔芝野球/鳥取市立河原第一小学校〕

## ■ お問い合わせ先 ■

鳥取方式の芝生化全国サポートネットワーク事務局 (鳥取県未来づくり推進局鳥取力創造課内)

電話: 0857-26-7248 E-mail: office@tottoristyle-shibafu.org

URL: <http://www.tottoristyle-shibafu.org/network/>

※「鳥取方式®」はNPO法人グリーンスポーツ鳥取の登録商標です